

安心・共生の21世紀を！

私はヨットです。
みなさんの風を受け
かいっぱい進みます。

石川さわ子

北海道議会議員 北区

石川さわ子

道議会
レポート

ごあいさつ

2025年、穏やかにお迎えとお慶び申し上げます。いつも道議会レポートをお読みいただき、また、ご返信をいただきましてありがとうございます。

札幌市北区選出の道議会議員として1期目を折り返します。皆様の声を道政に反映し、もっと身近な道政へと変えていきます。

石川さわ子

2025年 春号 発行：北海道議会議員 石川さわ子

〒060-0041 札幌市中央区大通東2丁目15-1 TEL 011-219-0112 FAX 011-219-0113



大好きな北海道・もっと元気に

石川さわ子 プロフィール

- 1958年 旭川市生まれ(稚内市育ち)
- 77年 北海道立旭川東高等学校卒業
- 80年 北海道教育大学札幌分校 養護教員課程中退
- 2011年 札幌市議会議員に初当選
- 11~23年 札幌市議会市民ネットワーク北海道幹事長、札幌市議会厚生委員、新型コロナウイルス感染症対策調査特別委員等を歴任(3期12年)
- 2023年 北海道議会議員に初当選「北海道結志会」に所属

【現在】1期目、北海道議会環境生活委員、産炭地域振興・エネルギー調査特別委員、石狩湾新港管理組合議会議員、認定NPO法人カラカネイトンポを守る会顧問、北海道版SDGs研究会代表

2024年第3回定例北海道議会 (9/10~10/4) 道議会活動の報告

◆ヒグマ対策推進費2,000万円、北海道議会議員補欠選挙費8,483万円等を含む360億円を一般会計に追加補正し、議案30件、「オンラインを活用した接見交通の実現を求める意見書」等の意見書4件が可決された。

第4回定例北海道議会 (11/26~12/12)

◆189億円を補正予算として追加し、一般会計補正予算、北海道宿泊条例案、北海道カスタマーハラスメント防止条例案など議案36件、「ヒグマ捕獲体制の強化を求める意見書」等の意見書4件が可決された。



第4回定例北海道議会
一般質問に立つ
石川さわ子 (12月3日)

石川さわ子の一般質問 質問項目

◆第3回定例会 (9/19、質問時間20分)

- 核のごみについて
- (仮称)北海道子ども基本条例について
- 困難を抱える女性への支援について
- 子宮頸がんの予防について
- 外国人が安心して働き暮らせる環境づくりについて
- アニマルウェルフェアについて等



議会録画配信

◆第4回定例会 (12/3、質問時間20分)

- 地方創生について
- 広域連携について
- 若者への支援について
- 子どもの権利侵害に対するしくみの構築について
- 精神障がい当事者と家族への支援について
- 食の安心安全について等



議会録画配信

▼切り取り、郵送にてご意見をお聞かせください。

060-0041

切手はカンバでお願いします

北海道議会議員

石川さわ子 行き

札幌市中央区大通東2丁目15-1

サラサビル4F

住み慣れた地域で、安心して自分らしく暮らしたい

— 2024年 第4回 定例北海道議会 石川さわ子の一般質問から抜粋 —

●地方創生について

質問

石破首相は、地方創生の交付金を当初予算ベースで倍増することを目指し、自治体が主体的に行う地方創生の取組等を強力に後押ししていくとしています。道としては、これまでの地方創生の取組を検証するとともに、今後道民一人ひとりの多様な幸せを実現するため、来年度以降、どのような北海道を作っていくのか知事のビジョンを伺います。

答弁(鈴木知事)

新たな交付金をはじめとした国の施策を効果的に活用しながら、人口が減少する中において、一人ひとりが豊かで安心して住み続けられる地域の実現に向け、取り組む。

指摘

転出超過している女性と若者が、北海道に希望を持つようになり取り組むべき。

●子どもへの権利侵害に対応するしくみの構築について

質問

道内のいじめ認知件数は大幅に増加し、不登校児童生徒数は過去最多という状況の中、いじめや性被害などにより子どもの権利が侵害された時に子どもを救済するため、子どもの代弁者となる第三者機関の設置などのしくみを構築するべきと考えますが、知事の認識と取組について伺います。

答弁(鈴木知事)

他県における権利擁護の取組や活動実態、既存の相談救済機関との役割分担等について、情報収集した上で、本道における権利擁護のあり方等を、引き続き、審議会等の場で議論していく。

指摘

知事は、子どもが権利の主体だと理解を定めることとあわせて、子どもの窮状に鑑み、権利救済のしくみを作ると決断するべき。